

平成 29 年度 第 7 回理事会議事録

平成29年10月12日19時00分、大宮ソニックシティ9F 第902会議室において、理事会を開催した。
定刻に、代表理事 宇田英幸が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事 総 数	21名
本日の出席理事数	17名、委任状提出3名
監 事 総 数	2名
本日の出席監事数	1名、委任状提出1名

■定足数：監事 2 名・理事 21 名、計 23 名のため、12 名で過半数以上

■出席：会長) 宇田英幸 副会長) 伊藤伸、茂木有希子
理事) 石川麻子、生方剛、大橋幸子、北村ミチル、倉元貴志、小池祐士、三枝佳代、星野暢、鈴木香織、鈴木真弓、高橋啓吾、田坂翔太、深井勉、星野裕亮、丸達也、安井宏
広報部) 小峰一宏
地域包括ケア推進部) 野村健太
福祉機器委員会) 欠席
総務部) 彩の国東大宮メディアセンター 今井孝 (書記)
監 事) 欠席
埼玉県リハ専門職協会・コミュニティケアネットワーク川越) 欠席

■委任役員：阪井之哉

■欠席役員：川俣実 (監事)、土屋美樹 (監事)、平田樹伸

■その他欠席：鈴木康子 (福祉機器委員長)、渡部慶和 (埼玉県リハ専門職協会・コミュニティケアネットワーク川越)

敬称略

■議 題：

I. 審議・検討事項

第 1 号議案 平成 29 年度 補正予算について (資料 1)

資料通りの内容で、満場一致で可決された。最終案はサイボウズに掲載し、確認を頂き最終稿とする。未提出の部署があるため、早急に提出をしていただくこととした。

第 2 号議案

(1) 小児を専門としている作業療法士のための研修会 県士会発送物 (資料 2)

参加資格 (埼玉県作業療法士会の正会員のみ) を別項目で記載し発送する事で、満場一致で可決された。

(2) 小児を専門としている作業療法士のための研修会 協力者募集 (資料 3)

埼玉県内の施設 (埼玉県立小児医療センター、さいたま県発達障害総合支援センター、さいたま市ひまわり学園、さくら草) にポスター掲示を依頼する公文書を事務局から提出し、公募を行う事で満場一致で可決された。インターネットへの掲載は行わないこととした。上欄の「療育センターをご利用されているお子様対象」は修正し、団体に関する詳細を記載する事となった。

第 3 号議案 平成 29 年度災害発生を想定した訓練の実施についての希望調査について (資料 4)

『士会役員レベルでの連絡網による被災状況・安否確認』のレベルで参加し、具体的な方法については阪井理事を中心に検討する事で満場一致で可決された。

第 4 号議案 福祉用具サービス計画書作成研修への講師推薦依頼 (資料 5)

株式会社トーカイより、表題の件について依頼があった。県士会としては、ファシリテーターは福祉機

器委員会より4名（鈴木康子氏、犬木りえ氏、金井美樹氏、小池祐士氏）に推薦依頼することとし、満場一致で可決された。また、今回の参加を経て、研修内容を把握し、次回の参加を検討する事となった。公文書にて株式会社トーカイに回答する、担当は三枝理事。

第5号議案 社会人アドバイザーにおける講師派遣について（資料6）

伊藤副会長が社会人アドバイザーとして参加する事で、満場一致で可決された。

第6号議案 衆議院議員 小宮山泰子氏 第48回衆議院議員選挙推薦依頼について（資料7）

県士会としては政治的関与が出来ないため、推薦しない事で満場一致で可決された。

第7号議案 地域包括ケア×生活行為向上マネジメント×認知症対策コラボ研修開催について（資料）

資料通りの内容で満場一致で可決された。予算不足が想定されるスタッフ旅費は各委員会で負担する。

第8号議案 川越医師会の埼玉メンタルヘルス交流会の市民フォーラム後援依頼について

埼玉県士会として参加する事で満場一致で可決された。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長

大橋事務局長より以下の報告があった。

学生会員向け研修案内等の業務フローについて、資料にて報告があった。学生会員の年会費が無料である事、参加費は500円である事を追記する。参加時は、学生会員証で学生会員番号と、学生証を確認し、当日払いとする事とした。

2) 法人管理部

三枝理事より報告事項なし。

3) 総務部

丸理事より以下の報告があった。

3月までの会議室の予約を行った。

4) 財務部

北村理事より以下の報告があった。

会計報告の提出依頼と研修会の予算書・決算書未提出の部署に提出依頼をした。（三士会合同研修会は提出しなくてよい）。

5) 学術部

安井理事より報告事項なし

6) 生涯教育部

鈴木香織理事より以下の報告があった。

11月11、12日にOT協会の生涯教育の会議に参加予定。

7) 職能開発事業部

鈴木真弓理事より以下の報告があった。

「精神障害を専門としていない作業療法士のための研修会」の予算書と公文書を作成中。完成次第に発送にかかる。

8) 広報部

生方理事より以下の報告があった。

ホームページ機能増加について、寿エンターテイメントと契約を詳細に打ち合わせ中。ホームページで学生会員入会手続きの固定ページを作成し掲載を予定。委任状の電子化については、事務局長から司法書士に確認する。

9) 地域リハ推進部

平田理事は欠席のため、報告なし。

10) 地域包括ケア推進部

茂木理事より以下の報告があった。

- ・9月13日ナイトセミナー開催し、98名の参加があった。11月13日第4回ナイトセミナー開催予定。すでに90名の応募あり、他職種の参加者が集まるように宣伝行う。
- ・厚労省で介護予防活動普及展開事業の4部門向けマニュアルがアップロードされている。
- ・埼玉県のモデル事業である自立支援型の事業所向けマニュアルと住民向けマニュアルを作成中。
- ・11月3日「介護予防事業に関与する療法士育成研修会（実務コース）」、11月23日「地域ケア会議に関与する療法士育成研修会（実務コース）」を開催予定。

11) 認知症地域支援推進部

倉元理事より以下の報告があった。

- ・11月18、19日に協会の認知症予防推進部の研修あり。埼玉県士会の医療・介護予防などの活動報告を行う予定であり、倉元理事を含めた4名で参加予定。
- ・9月24日RUN伴を開催。県士会委員34名参加
- ・12月2日、若年性認知症スポーツ大会開催、茂木副会長参加予定。認知症の人と家族の会と開催予定のスポーツ大会を打ち合わせ中、県士会からも数名参加予定。
- ・初期集中支援チームのOT参画について、11市町で17名のOTが協力している。

12) 福利厚生・災害対策部

阪井理事が欠席のため、報告なし。

13) 制度対策部

石川理事より以下の報告があった。

診療報酬の情報を挙げていく。診療報酬に関する研修会について内容を検討中。

14) 各ブロック

東部) 小池理事より以下の報告があった。

9月30日に越谷にて若年の集い開催。10月30日に東部研修会会議開催予定。11月21日に越谷の認知症サポーター依頼。1月25日。

西部) 深井理事より以下の報告があった。

12月16日にMTDLP開催予定。2月に事例検討会を国リハで開催予定。

南部) 鈴木香織理事より以下の報告があった。

・9月27日に夏キャン振り返り会議開催。システム変更したが、大きなトラブルは無く活動を終えられた。来年度は5月にキックオフ予定。

・10月3日に南部ブロック会議開催予定。10月18日に事例検討会開催予定、7名事例報告、10名聴講予定。

・11月19日に現職者研修会。11月25日若年の集い（上尾）開催予定。

北部) 星野裕亮理事より以下の報告があった。

10月14日若年の集い（深谷）開催予定。1月21日に現職者共通研修開催予定。

15) 訪問リハビリテーション振興委員会

星野暢理事より以下の報告があった。

- ・9月30日、10月1日に第「8回訪問リハビリテーション実務者研修会 BASIC コース」を開催した。
- ・今後は、「訪問リハビリテーション実務者研修会第4回 advance コース」（平成30年2月4日）、「第6回在宅リハナース・ケアマネ研修会」（平成30年1月20日）、埼玉県小児在宅医療支援研究会主催「小児

リハビリ講習会」(11月26日)を開催予定。

16) 生活行為向上マネジメント推進委員会(資料6)

高橋理事より以下の報告があった。

10月22日に東部ブロック基礎研修を開催予定。10月27日、平成30年1月26日に事例の書き方研修を開催予定。

17) 子ども支援委員会

田坂理事より以下の報告があった。

「小児を専門としていない研修会」の参加者現在22名応募あり、引き続き募集中。特別支援教育についての報告会に向け、小児分野の教育に関わる作業療法士から意見を集め、報告がまとまり次第サイボウズへアップする予定。

18) 福祉機器委員会

鈴木康子委員長欠席の為、三枝理事より以下の報告があった。

自動車運転に関するアンケートを配布、11月2日に情報交換会を開催予定。鈴木香織理事より南部ブロック会員より各施設1名ではなく参加できないかと問い合わせがあった件が報告され、情報交換会の対応については委員会で検討する事とした。

19) 第27回埼玉県作業療法学会

丸理事より以下の報告があった。

学会長と相談しながら日程と場所を打ち合わせ中。日本医療科学大学の行事と重複しない日程で開催日を検討。演題募集を今月の定期便で発送予定。

20) 埼玉県リハビリ専門職協会・コミュニティネットワーク川越

渡部氏欠席のため報告なし。

2. 会長・副会長より

宇田会長より、年末に向け多忙となるため、体調に気をつける事。

茂木副会長より、県士会の活動により、埼玉県内で徐々にOTの認知度が増えてきた印象を受ける。

伊藤副会長より、高校生の啓発を推進していく。11月に医療安全大会に参加予定。ホームページの瓦版について、閲覧者数を増やすため、コンテンツの質と量を充実させていく。

3. 監事より

報告事項なし

4. その他

報告事項なし

III. その他

次回理事会：平成29年11月9日(木) 802会議室

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時30分閉会を宣した。

上記の議決を明確にするため、出席理事及び出席監事が次に記名押印する。

平成29年 12月 12日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会